

(原文)

駐日アメリカ合衆国大使館  
特命全権大使  
ウィリアム・F・ハガティ大使 閣下

### 臨界前核実験に対する抗議について

千葉県佐倉市は、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願い、「佐倉市平和行政の基本に関する条例」を制定し、平和都市を宣言しております。

先日、貴国が2017年12月にネバダ州の核実験場で、臨界前核実験を実施したことを知りました。

このような核実験を行うことは、核兵器の廃絶と世界の恒久平和が実現されることを願う国際社会を失望させ、貴国への信頼を大きく失墜させるものです。

佐倉市は、今回の臨界前核実験に厳重に抗議します。

国連では核兵器禁止条約が採択され、国際社会が「核兵器のない世界」の実現に向けて努力するなか、国際社会における核軍縮・不拡散への取り組みに逆行するものです。

貴国におかれましては、誠実に核軍縮に取り組み、「核兵器のない世界」の実現に向けて、今後一切の核実験を計画、実施しないよう強く求めます。

2018年10月30日

佐倉市長 藤 和 雄